

多
可

子ども

タイムズ

2012.3.1
平成24年21号

発行：多可町教育委員会
〒679-1134 多可郡多可町中区茂利20
TEL:0795-32-2385 FAX:0795-32-4142
E-mail: kodomo@takacho.jp



～特集～

健やかな体の育成



おもな内容

- ・教育委員会特集
「健やかな体の育成」
- ・ぴっくあっぷ学校園
- ・子ども向けイベント情報
- ・あっぱれ多可キッズ
- ・知っ得TakaTown

健やかな体の育成

◎子どもの体力低下

文部科学省の「体力・運動能力調査」によると、子どもの体力・運動能力は、昭和60年頃をピークに少しずつ低下しています。近年では、一部の項目において回復傾向が見られるものの、ピーク時に比べると多くの項目で依然低い水準となっています。こうした子どもの体力低下は、様々な要因が絡み合っており、健康への悪影響、気力の低下などが懸念されています。



【体力低下の原因】

- 遊びを成立させる3つの間（時間、空間、仲間）の減少
- ①時間：室内遊びの増加による外遊びやスポーツ活動時間の減少
- ②空間：都市化や自動車の普及による身近な遊び場の減少
- ③仲間：少子化や学校外の学習時間の増加による仲間の減少

- 積極的に運動をする子とそうでない子の二極化
- 外遊びやスポーツの重要性の軽視
- 生活の利便性や生活様式の変化による運動機会の減少
- 生活習慣の乱れ（夜型の生活リズムや偏食など）

【体力低下が体に及ぼす影響】

- 意欲、気力の低下
- 精神面への影響
- 肥満や生活習慣病
- 健康面への影響
- 大脳活動との関連
- 学力向上への影響

◎多可っ子の体力

下記の表は、「体力・運動能力調査」の多可町（平成23年度）と全国（平成22年度）の平均値を比較したものです。

小学5年生では男女別で差はあるものの、握力・長座体前屈・反復横とび・20mシャトルラン・50m走・ソフトボール投げにおいて、全国平均と同等もしくは上回っています。

小5	握力(kg)		上体起こし(回)		長座体前屈(cm)		反復横とび(点)	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
多可	16.7	16.3	18.9	16.3	32.7	37.2	44.4	41.5
全国	16.9	16.4	19.3	17.7	32.6	36.7	41.5	39.2
小5	20mシャトルラン(回)		50m走(秒)		立ち幅とび(cm)		ソフトボール投げ(m)	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
多可	55.5	42.2	9.4	9.7	150.8	141.1	25.3	13.9
全国	51.3	39.7	9.4	9.7	153.4	145.2	25.3	14.6

※文部科学省が行っている「体力・運動能力調査」の調査対象に準じ、小学5年生と中学2年生を比較しています。

中2	握力(kg)		上体起こし(回)		長座体前屈(cm)		反復横とび(点)	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
多可	29.9	22.6	26.4	21.0	36.1	41.6	51.3	43.5
全国	29.7	23.9	27.0	22.3	43.1	44.6	51.0	45.0
中2	持久走(分)		50m走(秒)		立ち幅とび(cm)		ハンドボール投げ(m)	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
多可	6.2	4.5	8.0	8.9	187.8	164.9	20.3	13.4
全国	6.6	4.9	8.0	8.9	195.4	166.6	21.2	13.3

小・中学校を通して、握力・20mシャトルラン・持久力・50m走・ソフトボール投げ・ハンドボール投げは全国平均と同等もしくは上回っており、特に持久力や走力は優れていると言えます。逆に、上体起こし・立ち幅とびは、小・中学校を通して全国平均を下回っており、筋持久力や跳躍力に課題が見られます。

また、長座体前屈は小学5年生では全国平均を上回っているものの、中学2年生では下回っており、柔軟性の維持についても体育の授業等で、積極的に取り組む必要があります。

◎多可っ子の生活習慣

健やかな体の育成には、生活習慣も大きく関わってきます。下記の表は、小学6年生と中学3年生を対象に行われた「全国学力・学習状況調査」の中にある生活習慣に関する設問について、多可町（平成23年度）と兵庫県（平成22年度）、全国（平成22年度）の結果を比較したものです。

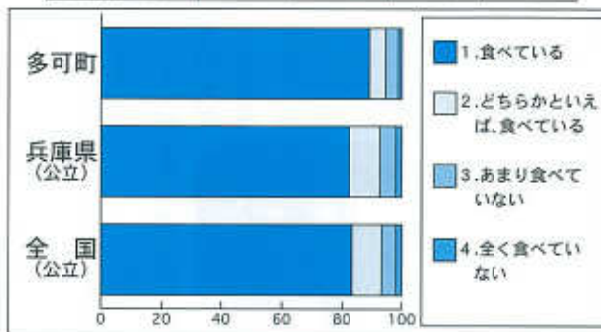
【1日の始まりは朝食から】

本町の中学生は、89・1%が朝食を毎日食べていると回答し、全国平均を上回っています。小学生に関しては90%以上が毎日食べており、全く食べていない子どもは0%でした。朝食を食べることで体温が上昇し、脳や体の機能が目覚めていきます。そして、学校で元気に活動したり、勉強に集中したりすることが出来ま

【心と体を育てる睡眠】

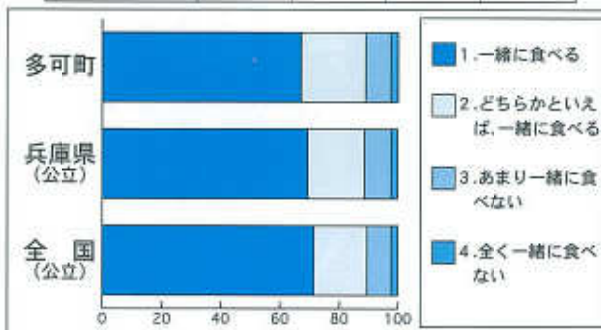
十分な睡眠は、成長ホルモンの分泌を活発にします。また、朝の目覚めが良くなり朝食もしっかり食べられるようになります。本町の中学生は全国平均と比較すると、早めに就寝しており、この結果が朝食摂取率の高さに繋がっていると考えられます。

選択肢	1	2	3	4
多可町	89.2	5.4	4.1	1.2
兵庫県(公立)	82.5	10.1	5.4	1.9
全国(公立)	83.5	9.8	4.8	1.9



☆朝食を毎日食べているか(中3)

選択肢	1	2	3	4
多可町	67.1	22.0	8.5	2.4
兵庫県(公立)	69.3	19.4	9.0	2.1
全国(公立)	71.4	18.2	8.1	2.2



☆普段(月々金)家族と一緒に夕食を食べているか(小6)

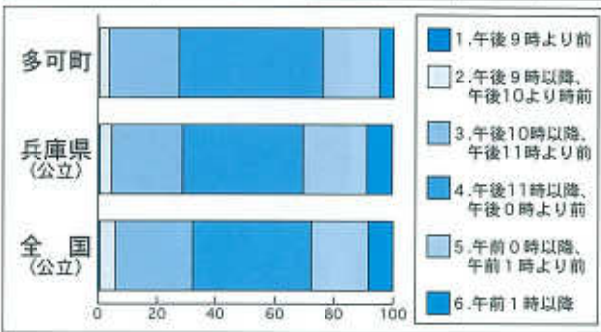
家族と一緒に夕食を食べると答えた小学生は67・1%と、全国平均を下回っています。近年、家族の生活が多様化し、時間を合わせるのが難しいのが現実ですが、食卓はマナーを学ぶとともに、大切な家族のコミュニケーションの場となります。まずは週に1回でも、家族揃って食事をする日を作りましょう。

【ノーテレビデー・ノーゲームデーの習慣化】

本町の小学生は、3時間以上テレビを見る割合が高くなっています。各家庭でノーテレビデー・ノーゲームデーを設定し、テレビを見ない日は家族団らんや読書などで有意義な時間を過ごしましょう。

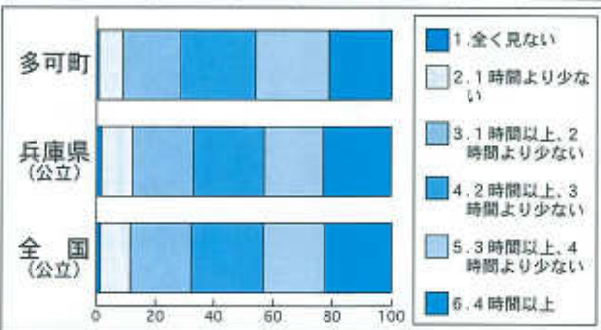
「健やかな体」は、「豊かな心」「確かな学力」とともに「生きる力」を支える大切な要素であり、子どもが生き生きと過ごすために必要不可欠なものです。学校・家庭・地域が連携して、子どもの生活リズムを整えるなど、子どもの体力づくりや健康づくりに取り組んでいくことが重要です。

選択肢	1	2	3	4	5	6
多可町	0.4	3.3	23.7	48.5	19.5	4.6
兵庫県(公立)	0.7	3.9	24.3	40.5	21.7	8.5
全国(公立)	0.7	5.2	26.5	39.8	19.5	8.2



☆普段(月々金)の就寝時間(中3)

選択肢	1	2	3	4	5	6
多可町	0.8	8.1	19.5	25.6	24.8	21.1
兵庫県(公立)	1.7	10.5	20.9	23.8	19.8	23.1
全国(公立)	1.4	10.1	20.9	24.3	20.5	22.8



☆テレビ等を見る時間(小6)



びっくあっぷ学校園



中町南小学校



走る仲間!
本校では、毎年、10月になると「南小クラブ」の練習が始まります。5・6年生を対象に結成される陸上競技同好会です。北播陸上記録会や駅伝カーニバルに照準を合わせて行われる練習ですが、大会出場をめざす子だけでなく、運動が好き、体を鍛えたい、健康のためにやりたいという子どもも参加して、それぞれにめあてをもって一緒に練習します。

今年のクラブ員は56人。早朝と放課後の練習を続け、冬休みには、雪の降り積もった運動場で練習した日もありました。その練習の成果を発揮して、大会当日に自己新記録を出した子どもいます。

南小クラブ
体も心も鍛えられ、どの子どもも「続けてよかったです。」と、仲間と一緒に頑張った達成感が得られた様子。何よりでした。



3学期に入って、2年生の子ども達は、スポーツクラブ21を中心に活動されているフィットネスインストラクターの北藤富貴さんに、エアロビクスを教わっていました。機会をもちました。



体育の時間に計4回のレッスン。最初、ぎこちなかった子ども達も、北藤さんのさわやかな笑顔とエネルギーが伝わっていつのまにかノリノリ。AKBの曲に乗って、楽しくダンスを完成させました。



「ダンスが好きになった!」子ども達はすっかりダンスのとりこになってしまいました。

杉原谷小学校

杉小の体力づくり 『杉小サーキット』と『体育ノート』



本校が健やかな体力づくりとして取り組んでいる2つの取組を紹介します。

まず、昨年度まで体力づくり運動として取り組んでいた『杉小サーキット』を改め、本年度『杉小サーキット』として、体育の時間の体力づくりと休み時間や放課後を利用した体力づくりを一本化して行っています。内容は、鉄棒、一本橋、タイヤ跳び、登り棒、肋木、雲梯、ランニングの計7種目のサーキット運動を全学年で統一して体育の授業で取り入れるとともに、「がんばり賞」

体のやわらかさ進級表

1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
ホッチキス						
ブリッジ						

を贈るなどの表彰制度も設けて、休み時間にも児童が自主的に取り組むようにしています。

次に、「体育ノート」の活用です。3年前に児童一人一人の体力の実態や伸びが見えるように「体育ノート」を作成し、体育の授業等で活用しています。低・中・高学年用の3種類があり、それぞれ2年間継続して記録することで、体力の変化や伸びがより分かりやすくなっています。また、授業だけでなく、休み時間等に取り組んだ運動も自由に記録できるようにして、児童の運動意欲を高めるようにしています。さらに、年2回家庭に持ち帰り、保護者の方にも見ていただくことで、児童の体力について関心を持ってもらえるようにしています。

中町幼稚園



毎月2回程度、おにぎりを持って園外保育に出かけています。四季折々の出会いや発見がたくさんあり、歩くことで自然と体力もつきます。そんな園外保育を楽しみにしている子ども達。その目は好奇心でキラキラ輝いています。幼稚園最後の園外保育は浅香山登り！頂上から見る自分たちの住む町は、子ども達の目にどんなふうに見えるのでしょうか。

園外保育のわらい

*地域の自然や施設などで遊んだり様子を見たりしながら、自分たちの住んでいる多可町について知る。
*自然の中で遊び、四季の変化やその美しさに気づき、自然に対して親しみをもつ。
*友だちと一緒に歩くことを楽しみながら心身を鍛える。



マラソン・乾布摩擦



毎朝、家庭で健康状態をチェックしてもらい、シャツ1枚になって園庭を走ります。

これは体力と気力の向上が目的です。白い息を弾ませながら友だち同士、励まし合って走っています。1月末にはマラソン大会をしました。今年72名全員が参加。たくさんのお熱い応援を受けて、ゴールに向かって精一杯走り抜きました。

また、戸外で上半身裸になり、乾布摩擦もしています。乾布摩擦は皮膚を刺激することで免疫力がアップし、風邪の予防になったり、新陳代謝が良くなり寒さに対する抵抗力がアップすることも言われています。寒さに負けない強い体で元気に過ごせるように頑張っています。



キッズランドやちよ

体を動かして、パワーアップ

マラソン大会

1月19日に行われたマラソン大会には、0歳児から5歳児までの子ども達が元気に参加しました。0・1歳児は60m、2歳児200m、3歳児は550m、4歳児は700m、5歳児は910mの距離を力いっぱい走りました。約2ヶ月間の毎朝のマラソンでは、走ることが苦手な子ども達も、マラソンを休もうとしたり、寒くて泣き出したりしていましたが、毎日取り組みました。走って体が温かくなることに気付いた後、最後まで走りきろうとする気持ちが芽生えたり、転んで怪我をしながらも最後まであきらめない強い気持ちもついたり、毎日の練習を通して、様々な成長が見られました。「病は気から」ということわざがありますが、子ども達を見ていて、本当にそう思いました。



ボール遊び教室



今年度は、4歳児が10月から毎週火曜日にボール遊び教室を行っています。ボール遊び教室と言っても、ボールばかりを使わずに運動をしているわけではなく、鬼ごっこをしたり、ラダーというものを使って自由に跳んだり細かくステップをしたりして、体を動かしています。その後、ボールを使った運動をするのですが、ボールで遊びを始めた頃は、運動場いっぱい広がってしまい、ボールを使って遊ぶことは、程遠いような状態でした。しかし、毎週ボールに触れ、何度もボールを使って遊ぶことをしていくうちに、体がボールの動く方に反応し、運動場いっぱいボールが広がることも少なくなってきました。

毎日、毎週続けることが子ども達の力となり、大切なことだと思います。



びっくあっぷ学校園



北はりま特別支援学校

兵庫県立北はりま特別支援学校 〒679-1112 兵庫県多可郡多可町中区問子602-1
 TEL(0795)32-3672 FAX(0795)32-3967
 http://www.hyogo-c.ed.jp/~kitaharima-sn/

校訓
 明るく 仲良く 生き生きと

子どもたちの健やかな心身の育成を図るために、運動を通じて体力を養うとともに、食育の推進を通じて、望ましい食習慣など健康的な生活習慣の形成に取り組んでいます。

おいしい給食ありがとう!

平成17年9月から、中総食センターの協力のもと、念願の学校給食がスタートしました。友だちとの当番活動や食事マナーも身につけ、苦手とする食材も給食だからこそ食べられるようになった子も増えています。



農園で収穫した野菜を「鍋の会」の食材に!!

職業家庭では農業にも取り組んでいます。中学部では冬の野菜を使って鍋の会をしました。ホウレンソウや白菜、大根等その日の朝に農園でとってきました。包丁や皮むき器を使い調理する姿はみんな真剣そのもの。新鮮な野菜を使ったチャンコ鍋やカレー鍋の味は格別で皆大満足でした。「食育」の良い機会となっています。



激走! 北風に負けずにマラソン大会 2月1日

寒波の合間を縫って実施された全校マラソン大会。今年で第19回を数える北はりま恒例の冬の行事です。個人の走力に応じて校舎廊下と中庭コース、農道小コース、農道大コースに分かれて、走ります。1月から取り組んできた耐寒駆け足の総仕上げでもあります。保護者の皆さん、社協の呼びかけで集まってくださった地域のボランティアさんの熱い声援を受けて、元気一杯走りました。



6年ぶり 大会記録更新!!

大2周コース(3260m)で11分40秒という新記録が出たのはじめ、女子もトップが15分34秒と好記録が続出しました。いつも以上に張り切ってがんばった生徒、たくさんの応援に戸惑いながらも堂々とゴールを駆け抜けガッツポーズをする生徒など、大会は終始、元気な声と拍手でいっぱいでした。

「畑やんラーメン」で疲れをいやしました
 頑張って走ったご褒美に、「畑やんラーメン」さんのラーメンのふるまいがありました。特設屋台の前にはすごい行列! アツアツでとてもおいしかったです。有難うございました。



八千代西小学校

健康は食事から

～「健康づくり教室」の取組から～

本校では、今から10年以上前の平成10年度に「健康づくり教室」を初めて開き、以来毎年、子どもたちや保護者への食生活と健康に関する学習の場となっていました。

健康づくり教室は、毎年10月に開催しており、全学年が同じ時間に専門家のゲストティーチャーから、発達段階に応じた内容で学習しています。

また、本校では、数年前から「早起朝ごはん朝うんち」国民運動の合言葉に「朝うんち」を加え、「早起朝ごはん朝うんち」とし、この教室だけでなく、毎日の生活の中からも食の重要性を意識できるように、学校全体で取り組んでいます。

○4年生
 「おしっこから学ぼう」
 おやつや食事に入っている塩分について教えてもらいました。

○5年生
 「バランスのよい食事をとろう」
 理想的な食事のバランスを学びました。

○6年生
 「小児生活習慣病から自分を守る」
 生活習慣病にならないために、今からできることをみんなで考え、表にまとめました。

それぞれの学年で学んだこと、家庭に持ち帰り、お家の方と「食」について話すよい機会となりました。今後も家庭を巻き込んだ食育を推進していきます。



八千代中学校

全校一心!

校内マラソン大会・おにぎり弁当

八千代中学校では12月16日に恒例の校内マラソン大会を開催しました。

体育の授業を中心に長距離走練習をしっかりとこなし、少しでも好い記録が出せるように、自分自身に負けぬように準備しました。

特に部活動を引退した3年生にとっては、練習段階からなかなか厳しい試験となったようですが、マラソンの試験を進路のそれに重ねあわせ、乗り越えていける糧にすべく頑張っていました。

当日は、体調を崩して参加できなかった数人を除き、ほぼ全生徒が男子5・8km、女子3・7kmの学校周辺コースを走り抜きました。



また、16当日は「おにぎり弁当の日」でもありました。「おにぎり弁当の日」とは、生徒が自分でお米を研ぎ、釜にしかけ、ご飯を炊き、炊きあがったお米におにぎりを握り、おにぎりは好みに応じて作ってくださるという、まさに生徒による昼食の手作りに挑戦する日でもありました。

日頃は、ご飯が何となく食べられ、とすれば「食べられること」のありがたさ、つまり日常の何気ない幸せや大切なことがどこかに置き去りにされがちです。

マラソンとおにぎり、人間の原点となるものを生徒たちは味わえたのではないのでしょうか。



第26回 北播地区小学生駅伝カーニバル

平成24年1月21日(土)、加西市善防中学校周辺コースにて「第26回北播地区小学生駅伝カーニバル」が開催されました。5年以下、6年以下の男女計4部門(いずれも5区間8km)に、北播地区の小学校から155チームがエントリー。多可町内の各小学校からも全22チームが参加し、日頃の練習の成果を存分に発揮しました。今回は、そんな数ある参加チームの中、1部(5年以下男子)で5位入賞となった八千代南小学校の選手にインタビューしてきました。

メンバーは、5年生男子6名。12月2日(金)に行われた校内マラソン大会の上位入賞者による選抜メンバーです。

マラソン大会以降、朝の時間や冬の休みを使った練習に励み、それぞれが自主練習もこなすなど、そのがんばりは指導された先生も感心するほどだったそうです。「5位以内を目指す」「去年より良いタイムでゴールしたい」「出場できない子の分までがんば



練習は6年生が引っ張ります



(全員八千代南小学校5年)
 草別拓哉くん
 伊藤 駿くん
 藤田基希くん
 有田唯人くん
 有田快都くん
 大西那瑠くん

りたい。」など、それぞれの想いを抱きながら迎えた大会当日。冷たい雨が降りしきる中、チーム一丸となって懸命にタスキをつなぎ、見事5位入賞を果たしました。

大会を終えての感想を聞くと、「練習はしんどかったけど、入賞できて良かった。」「自分がこのチームで走れた事が嬉しかった。」「去年より順位が上がって嬉しかった。」「しんどい練習をがんばって良かった。」「練習の成果がちゃんと出せた。」「本番は出場できなかったけど、いい順位に入れて嬉しかった。」と、満足そうに話してくれました。そして、来年も出場したいという質問には、全員が「出場したい!次はもっと上を狙いたい!」と意気込んでいました。来年の大会は、更なる活躍が期待できそうです。

特集「駅伝カーニバル」

3月

日付	曜	内 容	会 場	対 象	参加費	お問合・申込先	分 類
3月3日	土	春の和菓子作り~3色団子作り~	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)別途	那珂ふれあい館	体験
		[大人向け講座]さぎ草の植え付け教室			700円(含)餅代		
		図書館まつり (〜4日)	多可町図書館	どなたでも	無 料	多可町図書館	イベント
4日	日	手編み手芸教室	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)別途	那珂ふれあい館	体験
		籐工芸教室					
5日	月	ともだち広場	アスパル	未就学児と保護者	無 料	子育てふれあいセンター	子育て
10日	土	出前!!おもしろ理科教室~カメラ作り~	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)別途	那珂ふれあい館	体験
		生涯学習講座発表会 八千代寄席	八千代プラザ大ホール	どなたでも	無 料	八千代プラザ	イベント
		エクレール お菓子放浪記	ベルディーホール	どなたでも	100円(材)別途	ベルディーホール	イベント
		ジャガイモをつくらう!①“軟づくり体験”	湖畔の広場	小学生以下保護者同伴	無 料	なか・やちよの森公園	体験
11日	日	わくわく体験教室「お楽しみ会」	かみingホール	小学生	100円	中・みなみ児童館	体験
		まなびの広場「親子のほんわかコミュニケーション」	子育てふれあいセンター	未就学児と保護者	無 料	子育てふれあいセンター	子育て
		ハーブとアロマ 冬のハーブクリーム作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)別途	那珂ふれあい館	体験
		親子で発掘体験			150円		
		東山古墳群めぐり	無 料				
森を育てよう!⑥「親子で森の手入れとネイチャークラブ」	湖畔の広場	親子ペア(小学生以上)	無 料	なか・やちよの森公園	体験		
14日	水	七宝焼き教室	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)1500円~	那珂ふれあい館	体験
17日	土	デコ勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	300円	那珂ふれあい館	体験
		ちぎり絵教室			100円(材)別途		
18日	日	家庭の日啓発企画「春の野草ピザづくり」	大平キャンプ場	多可町内の家族	1人300円	こども未来課	子育て
20日	火・祝	ジャガイモをつくらう!②“植え付け体験”	湖畔の広場	小学生以下保護者同伴	200円	なか・やちよの森公園	体験
24日	土	カラフル勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	200円	那珂ふれあい館	体験
		七宝焼き教室			100円(材)1500円~		
		四季の草木染め~藍染め体験~			湖畔の広場		
25日	日	縄文クッキング	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	300円	那珂ふれあい館	体験
		第27回翠明湖マラソン大会	翠明湖周辺コース	小学生・中学生ほか	種目別	翠明湖マラソン実行委員会事務局	イベント
31日	土	わくわく体験教室「かえっこパズルin多可町」	八千代プラザ	どなたでも	無 料	中・みなみ児童館	体験
		勾玉と鹿角のマジカルネックレス作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	300円	那珂ふれあい館	体験
		くみひもぞうり作り			小学5年生以上		

3月

注意

- ・掲載しているイベントについては、日程・内容等が変更になる場合がありますのでご注意ください。
- ・実施時間等の詳細には、各施設・イベントごとに配布されるチラシ等をご覧ください。
- ・お申し込みは、各イベントの申し込み受付開始後に可能となります。

※なか・やちよの森公園のイベントは、実施日の前月1日から受け付けが開始されます。

(お問合・申込み先電話番号) こども未来課 32-2385 多可町子育てふれあいセンター 37-2525 中児童館 32-4328
 みなみ児童館 35-1420 那珂ふれあい館 32-0685 生涯学習課 32-5122 八千代プラザ 37-0250
 多可町図書館 32-5170 ベルディーホール 32-1300 県立なか・やちよの森公園 30-0050

4月

日付	曜	内 容	会 場	対 象	参加費	お問合・申込先	分 類
4月1日	日	勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	150~200円	那珂ふれあい館	体験
		ドキドキ土器作り教室			300円		
7日	土	親子で発掘体験	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	150円	那珂ふれあい館	体験
		裂織(さきおり)体験教室			小学生以下保護者同伴 100円		
8日	日	勾玉プレスレット作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	300円	那珂ふれあい館	体験
		森の工作教室			300円		
14日	土	東山古墳群めぐり	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	無 料	那珂ふれあい館	体験
		カラフル勾玉作り			200円		

4月

びっくあっぷイベント

図書館まつり ●3月3日(土)~4日(日)●

今年で8回目を迎える図書館まつり。
2日間にわたって様々なイベントが開催されます。

- ★冒険ひろば(マグネットパズル作り)
- ★おはなし会
- ★講演会「まちづくりと図書館」
講師:巽 照子さん
- ★リサイクル広場 など

他にも楽しいイベントがいっぱい
多可町図書館に遊びに行こう!



(H22 図書館まつり写真)

第27回翠明湖マラソン大会 ●3月25日(日)●



翠明湖周遊コースを約1,500名のランナーが駆け抜けます。
当日は楽しいイベントが盛り沢山!!

- ★招待選手
西脇工業高等学校陸上部員

みんなで応援に来てね!!



マスコットキャラクター
「スイッピー」

(第25回大会写真)

あっぱれ多可キッズ！

「あっぱれ多可キッズ！」では、学校園での活動や、地域活動、スポーツ等に頑張っている子どもたちをピックアップして特集します。



「お正月には凧あげて♪」といった歌があるように、正月遊びの定番となっている凧あげ。

多可町では、『平成23年多可町子ども会凧あげ大会』が1月15日(日)、中央公園グラウンドで開催されました。今回は、この大会で滞空賞(※1)を受賞した高見颯平くん(キッズランドやちよ)へのインタビューです。颯平くんが凧あげをするきっかけとなったのが、12月18日(日)、大会に先駆けて中央公民館で開催された『平成23年多可町子ども会凧づくり教室』に家族で参加し、手作りの凧を作ったことでした。

「イラストを工夫した」という言葉の通り、兄弟3人の凧を並べると今年の干支に因んで、龍が浮かび上がるというアイデアに富んだ力作

を完成させました。お正月には大会の練習もかねて、家族で凧あげを楽しんだそうです。

そして迎えた大会当日。あいにくこの日はほぼ無風状態という、凧あげには厳しい条件下での開催となりました。初めはなかなか上手くあげられなかった颯平くんでしたが、お父さんに教えてもらったことを思い出しながら、グラウンドをめいっばい走り回り、大空に高々とあげてみました。その結果、滞空賞をはじめ努力賞、会長賞を兄弟揃って受賞しました。

今回の凧あげ大会に参加した理由を聞くと、「表彰状が欲しかったから」と元氣よく答えてくれた颯平くん。望み通りの受賞となり、「嬉しい！また家でも凧をあげたい」と満足げに話してくれました。

(※1: 落ちることなく、安定して空高くあがっている凧に贈られる賞。)



高見 颯平くん
(キッズランドやちよ)

知っ得TakaTown

「知っ得TakaTown」では、多可町の子どもたちに対しての、地域の耳寄り情報や、おもしろいスポットを紹介します。



児童館まつり

ここでしか出来ない体験！

今回は、多可町内にある2つの「児童館」を紹介します。

中区高岸にある「中児童館」は、防災センターの近くに位置し、子育てふれあいセンターの活動場所にもなっています。もう1つは、加美区的場キッズランドかみの前にあり、松井つ子クラブ(学童保育)を併設する「みなみ児童館」です。

児童館では、「伝統文化を継承する」「町内各区の特色を活かす」「生活経験を豊かにする」ことを目標に、

学校や家庭ではなかなかできないことを体験できるように考えて、様々な事業に取り組んでいます。

【主な事業例】

- ・ わくわく体験教室
- ・ 夏休み特別教室
- ・ 子ども教室(八千代区)
- ・ しゃべってあそぼう児童館
- ・ おもしろ理科教室
- ・ あそび広場 など

● 開館時間

月曜日～金曜日
8時30分～17時

● 利用対象者

0歳～18歳までの児童
就学前のお子さんは、保護者の方と一緒に利用して下さい。小学生は、児童だけで利用できます。

色々なイベントを通して友達とふれあえる児童館へ、皆さんも遊びに行かれてみてはいかがでしょう。



夏休み特別教室 コミバス体験



わくわく体験教室 ハロウィン



子ども教室(八千代)

中児童館・みなみ児童館

〒679-1106 中区高岸425-6 TEL32-4328(中)
〒679-1214 加美区的場68-1 TEL35-1420(みなみ)
ホームページ: <http://www.takacho.jp/jidoukan/index.html>

※ご意見・ご感想をお寄せ下さい

【問い合わせ先】多可町教育委員会こども未来課 TEL:0795-32-2385 FAX:0795-32-4142 E-mail:kodomo@takacho.jp